

はいさい！野毛通信

January Winter 2020 vol.61

謹賀新年

昨年秋 琉球のシンボルを失った悲しみは日に日に大きくなりますが
何度でも何年かかろうとも再建し 我らが琉球の魂をあの実紅の御殿に
入れ込み 高らかに琉球人の誇りを鼓舞しよう！と決意を新たにしています

うちなんちゅの静かな抵抗を見るにつけ 決して諦めない
「ワンチーム」としての沖縄の民族性を見る気がします

沖縄の自然がもたらす 明るさや朗らかさ楽しさに次代への希望があります

島ナイチャーもナシクルナイサーの精神で乗り切ります
本年も益々の応援よろしく願います



理事長

上田 裕一



明けましておめでとうございます

今年こそ！の気持ちで迎えた令和2年元旦です。

昨年、為すすべもなく炎上・焼失した首里城。その直後から沖縄のみならず、全国いや世界中で復興・再建の思いが沸々と醸成され、琉球の象徴の再現に向け歩み出すべく、私もこころ強く引き締まる想いで皆様と共に令和最初の元旦を迎えました。

ヤンバルの医療を見ると例年にも増し四苦八苦している現状です。臨床研修医制度や今ハヤリの医師の働き方改革の波に

揉まれています。このままでは、北部の医療の中心を成す県立北部病院は立ち枯れの危機へ突入です。医師会病院、周囲の関係医療機関は北部看護学校からの看護師の供給があり暫くは持ち堪えますが、北部の医療を十分に担うには力不足です。ドミノ現象すら起こりかねません。産婦人科、小児科、脳外科領域などなどは医師会病院には無く、解決策は県立北部病院が診療科を維持出来ているうちに「合併した基幹病院」の構築です。ここ数年の足踏み状態を脱却することが求められます。

当院は、基幹病院構想に連動する形で地域医療を充実していきます。また、医療機関としての継続を容易にすべく認定医療法人への移行を行います。

患者さんが安心して受けられる医療を目指して、職員及び地域の方々全員で知恵を絞って頑張りましょう。



1月4日 正面玄関にて

(左から 藤本事務長、上田理事長、出口院長)



院長
出口 室



あけましておめでとございませう。

昨年は改元を迎えて令和の始まりとなりました。平成は災害の時代だったとも言われました。

しかし、地球温暖化により気象災害は激化しています。令和になっても台風や水害による甚大な災害が発生しました。本県では、台風による被害のみでなく、南海トラフ地震による津波被害や本島南西沖3連動地震による地震津波の大規模災害も予測されています。平時においても常に津波発生時には一刻も早く高い所へ、近くのビル屋上への垂直避難をすること心がけておく必要があります。本院も毎年繰り返し避難訓練をしており、本年も気持ちを引き締めて行きたいと思っております。

さて、時代と共に自然環境の変化のみでなく医療を取り巻く環境も大きく変わってきています。高齢社会と医療費の増大の加速する中、国は様々な施策を打ち出してきており、福祉・介護・医療のあり方も大きく変わろうとしています。本部町そして北部地域も例外ではありません。国が定めた地域包括ケアシステムの構築に向けて北部でも県と関係者らとで作業を進めています。特に北部

基幹病院に関しては、県も県立北部病院と北部地区医師会病院を統合して設置する必要があるとされています。ある調査によると、現在は北部住民の急性期医療や高度医療の約半分が中南部で行われている実態があります。そのため、中南部の救急医療や急性期医療へ負担を掛けているとの声すらあります。さらに、北部から中南部への距離と時間により、救えるはずの命や治療後の後遺症の有無に影響が出ることもあり、北部でも中南部と同じレベルの医療を受けられる環境にする必要があります。この問題は一刻も早く解決しなければなりません。これからの北部の医療の姿は、基幹病院が救急医療と急性期医療や高度医療を担い、本院らが急性期の治療後を引き継いで慢性期医療や在宅医療などを担うことになって行くでしょう。そして、これらが連携して地域に継ぎ目のない医療の提供を行い、住み慣れた地域で安心して一生暮らせる社会を作って行くことを目指さなければなりません。

今年も新年早々から課題ばかりを書きました。今年には大きな災害も起こらず、オリンピックも無事成功裡に終わるいい年になると信じています。「年始帳、名までよろけるいい機嫌」(江戸川柳より)、今年も皆様が健康で良い年を過ごされることをお祈り致します。今年もよろしくお願い致します。

東大生との地域交流会

3月4日(水)に開催します

今回で9回目となる、東京大学医学部鉄門陸上部と東京大学全学陸上部、新潟大学医学部陸上部の合同春合宿を本部町陸上競技場を中心に3月2日～3月7日の約一週間練習を行います。

3月4日(水)16時より
本部町産業支援センターにて地域交流会を開催致します。どなたでも参加できます。
ぜひご参加ください。

参加
無料



令和二年(2020年) 新しい祝日になります

●2月23日「天皇誕生日」

新しい天皇陛下が即位されてから初めての国民の祝日です。

●「体育の日」が「スポーツの日」に
名称が改められます

2020年だけは「スポーツの日」が、オリンピック開会式の7月24日になります。この移動により7月23日～26日の4連休が実現します。

令和元年12月 地域医療研修医終了



金沢大学附属病院
石原 由基 先生



病棟回診の様子

1ヶ月間本当にお世話になりました。今まで急性期病院や大病院しか経験しておらず、療養型病院でどのように患者様が過ごしているのかを学ぶことができ、とても勉強になりました。また、初めて沖縄の地を踏んだとのこと、見るもの聞くもの食べるもの全てが新鮮でした。そして先生方やスタッフさん達にたくさんのおいしいお店や面白い体験の出来る場所を教えてください、非常に充実した毎日をご過ごしました。特にボルダリングやダイビングを体験できて本当に良かったです。ぜひともまたやってみたいです。今回の地域研修で学んだこと、体験したことをこれからの診療に活かし、頑張っていきたいと思えます。ありがとうございました。



横浜栄共済病院
大森 真琴 先生



沖縄そば完食しました

一ヶ月間お世話になりました。療養型病院での研修は初めてでしたが、とても充実した研修生活を送ることができたと思います。指導医の先生方もスタッフの方々も皆さん優しく接してくださって、毎日楽しく過ごすことができました。沖縄の独特の文化や考え方に触れ、地域に根ざした医療を知ることができたのは貴重な経験でした。研修外の時間についても沖縄の美ら海と美味しいご飯がたくさん堪能でき、地域研修がもとぶ野毛病院で良かったことから思える一ヶ月間でした。終わってしまうのが本当に寂しいですが、今回の経験を今後の診療にも活かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。



赤穂市民病院
郷司 和貴 先生



忘年会の余興練習

赤穂市民病院初期研修医2年目の郷司和貴です。1ヶ月という短い間でしたが、大変お世話になりました。来させていたたく以前は新たな環境で不安だらけでしたが、上田理事長をはじめとしたスタッフの皆さんや地域の皆さんに助力していただき、お陰様で充実した研修生活を過ごすことが出来ました。野毛病院では普段の病院と役割が異なることもあり、多くの新鮮な経験をする事ができ、それらの経験は今後も役立つ貴重な経験であったと感じております。短い間ですが、本当にありがとうございました。またいつか沖縄にお伺いすることができればと考えておりますので、そのときはよろしくお願ひします。

令和元年もとぶ野毛病院 大望年会を行いました



去った12月20日に名護市のホテルにて望年会を開催しました。おいしい料理を堪能しながら歓談したり、毎年恒例の豪華賞品が当たる互助会主催の抽選会、歌や踊りの余興もあり、大変盛り上がりしました。



1月 地域医療地域保健 研修医紹介



**横浜栄共済病院
澤井 先生**

横浜栄共済病院から来ました。4月
から形成外科に進みますが、今月は
内科外科問わず学べたらと思いま
す。1ヶ月よろしくお願ひします！

夜間想定消防訓練を行いました

当院では、年2回消防訓練を行
っています。12月に行われた訓練
では、夜間帯の出火想定をし、限ら
れた人数での対応を行いました。

point
窓・カーテン
を閉める

point
消火栓
の利用



院内研究発表会の結果

- 1位** 2病棟:山城さん、村上さん
唾液の流涎が多い患者における
「メラ唾液持続吸引チューブ」導入した一例
- 2位** 外来:大城さん、中曽根さん
下部消化管内視鏡検査を受ける
患者への検査説明の検討
- 3位** 医事課:永山さん、新里さん
外国人患者受け入れについて

1月 外来担当医師予定表

	月	火	水	木	金	土	
午前	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉		外科・総合診療科 岩淵 達也※第1・第3		
	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	循環器内科 東上里 康司	糖尿病・総合診療科 岡田 達夫	整形外科 六角 高祥	外科・総合診療科 出口 宝	
	消化器外科 永島 伸夫	消化器外科 永島 伸夫	消化器外科 永島 伸夫	外科・総合診療科 出口 宝	消化器外科 永島 伸夫	消化器外科 永島 伸夫	
	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平		総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	
	小児科 : 月～金 (代診予定は掲示物、当院ホームページにてご確認ください。)					小児科 : 代診医	
	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	岩淵 達也※第1・第3
午後	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉		外科・総合診療科 岩淵 達也※第1・第3	午後休診 第2・第4土曜日休診	
	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	呼吸器内科 仲村 秀太	糖尿病・総合診療科 岡田 達夫	整形外科 六角 高祥		
	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	循環器検査(予約) 東上里 康司※15:30迄	内科・リウマチ科 平野 亜紀 ※1/16	消化器外科 永島 伸夫		外科・総合診療科 出口 宝
	小児科 : 月～金 (代診予定は掲示物、当院ホームページにてご確認ください。)						
	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝	慶田 喜孝		慶田 喜孝

診療(受付)時間

【平日】 午前 9:00～12:30 (受付 8:30～12:00) 午後 14:00～18:00 (受付 13:30～17:00)
【土曜日】 第1・第3 午前診療

休診

第2・第4土曜日
日曜日
祝祭日 年末年始

小児科ワクチン

初回ワクチン接
種の方は、最終受付
時間の30分前まで
にお越し下さい。

医療法人野毛会もとぶ野毛病院
〒905-0212
沖縄県国頭郡本部町字大浜880-1
TEL:0980-47-3001
FAX:0980-47-3003
URL:https://www.noge.or.jp